事務所整理記号、被保険者整理番号を必ず記入してください。

2 2 0 2

健康保険　**被扶養者（異動）届**
国民年金　**第3号被保険者関係届**

令和 2 年 6 月 3 日提出

事業主がこの届書を年金事務所または事務センターへ提出した日を記入してください。

事業主記入欄

事業所整理記号：00 － ケイト

届出記入の個人番号（基礎年金番号）に誤りがないこと

事業所所在地：〒 168 — 8500
東京都杉並区高井戸3-2-1

事業所名称：株式会社　健保産業

事業主氏名：代表取締役社長　健保　良一

電話番号：03 （ 5432 ） 6789

扶養認定を受ける方が所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを事業主が確認した場合は、「確認」を〇で囲んでください。この場合、「課税（非課税）証明書」等、収入金額が確認できる書類の添付は不要です。（非課税対象の収入の確認書類を除く）

下記①②の両方を満たす場合、続柄の確認に関する添付書類が省略できます。
①被保険者欄と被扶養者欄の双方にマイナンバーを記入している。
②戸籍謄本等で被保険者と被扶養者の続柄を事業主が確認し、備考欄の「続柄確認済み」の□に✓を付している。

社会保険労務士記載欄

事業主が被保険者を通じて配偶者から届書を受け取った日を記入してください。

事業主確認欄：事業主が確認した場合に〇で囲んでください。 [✓ 1.確認] 収入に関する証明の添付が省略されている者は、所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。

事業主等受付年月日：令和 2 年 6 月 2 日

A. 被保険者欄

① 被保険者整理番号：10
② 氏名（フリガナ）：ネンキン　イチロウ　（氏）年金　（名）一郎
③ 生年月日：[✓ 5.昭和] 7.平成 9.令和　61年10月10日
④ 性別：[✓ 1.男] 2.女
⑤ 個人番号［基礎年金番号］：123450123456
⑥ 取得年月日：5.昭和 [✓ 7.平成] 9.令和　22年04月01日
⑦ 収入（年収）：4,500,000 円
⑧ 住所：個人番号を記入した場合は、住所記入は不要です。 〒 —

被保険者の今後1年間の年間収入見込み額を記入してください。

※事業主が、認定を受ける方の続柄を裏面(a)の書類で確認した場合は、B欄⑮（又はC欄⑯）の「※続柄確認

配偶者が被扶養者（第3号被保険者）になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更

B. 配偶者である被扶養者（第3号被保険者）欄

① 第3号被保険者に関し、この届書記載のとおり届出します。 令和 2 年 6 月 2 日

被保険者がこの届書を事業主へ提出した日を記入してください。

（フリガナ）ネンキン　ハナコ
年金　花子

※第3号被保険者関係届の提出は配偶者（第2号被保険者）に委任します ☑

② 生年月日：[✓ 5.昭和] 7.平成 9.令和　62年03月26日
③ 性別（続柄）：1.夫 [✓ 2.妻] 3.夫（未届） 4.妻（未届）
④ 個人番号［基礎年金番号］：123456012345
⑤ 外国籍：
⑥ 外国人通称名（フリガナ）：
⑦ 住所：[✓ 1. 同居] 2. 別居　〒 168 — 8500　東京都杉並区高井戸1-1-1
⑧ 電話番号：1. 自宅 [✓ 2. 携帯] 3. 勤務先 4. その他　090 （ 1234 ） 5678

[✓ 1.該当]
⑨ 被扶養者（第3号被保険者）になった日：9.令和　02年06月01日
⑩ 理由：1. 配偶者の就職 [✓ 2. 婚姻] 3. 離職 4. 収入減少 5. その他 （ ）
⑪ 職業：[✓ 1.無職] 2.パート（ ） 3.年金受給者 4.その他
⑫ 収入（年収）：0 円

2.非該当　3.変更
⑬ 被扶養者（第3号被保険者）でなくなった日：9.令和　年　月　日
⑭ 理由：1. 死亡（令和　年　月　日） 2. 離婚 3. 就職・収入増加 4.75歳到達 5.障害認定（ ） 6.その他

右の⑯～⑲欄は、海外居住者又は海外から国内に転入した場合のみ、記入してください。
4. 海外婚姻　5. その他（ ）
理由：1. 国内転入（令和　年　月　日） 2. その他（ ）

備考　※ 続柄確認済み ☑　種別 31

被保険者の資格取得と同時に提出する場合は、被保険者欄⑥の取得年月日と同日、それ以外は、実際に被扶養者になった日を記入してください。

被扶養者となった理由を〇で囲んでください。

実態がわかるように「1. 無職」「2. パート」等〇で囲んでください。

⑳ 被扶養者でない配偶者を有するときに記入してください。　配偶者の収入（年収）

配偶者以外の方が被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合

C. その他の被扶養者欄1

① 氏名（フリガナ）（氏）（名）
② 生年月日：5.昭和 7.平成 9.令和　年
③ 性別：1.男
④ 続柄：1. 実子・養子 2. 1以外の子 3. 父母・養父母 6. 兄姉 7. 祖父母 8. 曽祖父母
⑤ 個人番号：
⑥ 住所：1. 同居 2. 別居　〒 —
1.該当　⑩ 被扶養者になった日：9. 令和　年　月　日
⑪ 職業：1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. 小・中学生以下 5. 高・大学生（ 年生） 6. その他（ ）
⑫ 収入（年収）：円
⑬ 理由：1. 出生 2. 離職 3. 収入減 4. 同居 5. その他（ ）
2.非該当　3.変更　⑭ 被扶養者でなくなった日：9. 令和　年　月　日
⑮ 理由：1. 死亡 2. 就職 3. 収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他（ ）
⑯ 備考　※ 続柄確認済み □

配偶者の今後1年間の年間収入見込み額を記入してください。収入には、非課税対象のもの（障害・遺族年金・失業給付等）も含みます。
非課税対象となる収入がある場合は、別途「受取金額のわかる通知書等のコピー」が必要となります。

C. その他の被扶養者欄2

① 氏名（フリガナ）（氏）
② 生年月日：5.昭和 7.平成　年　月　日
③ 性別：1.男 2.女
④ 続柄：1. 実子・養子 2. 1以外の子 3. 父母・養父母 4. 義父母 5. 弟妹 6. 兄姉 7. 祖父母 8. 曽祖父母 9. 孫 10. その他（ ）
⑥ 住所：1. 同居 2. 別居　〒
⑦ 海外特例要件：1.海外特例要件該当　2.海外特例要件非該当
⑧ 理由：1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外婚姻 5. その他（ ）
⑨ 理由：1. 国内転入（令和　年　月　日） 2. その他（ ）
1.該当　⑩ 被扶養者になった日：9. 令和　年　月　日
⑪ 職業：1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. 小・中学生以下 5. 高・大学生（ 年生） 6. その他（ ）
⑫ 収入（年収）：円
⑬ 理由：1. 出生 2. 離職 3. 収入減 4. 同居 5. その他（ ）
2.非該当　3.変更　⑭ 被扶養者でなくなった日：9. 令和　年　月　日
⑮ 理由：1. 死亡 2. 就職 3. 収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他（ ）
⑯ 備考：15万円　※ 続柄確認済み □

被扶養者と別居の場合は、被保険者が行う1回あたりの仕送り額を備考欄に記入してください。複数回仕送りする場合は「扶養に関する申立書欄」に回数を記入し、被保険者氏名を記入してください。

※ただし16歳未満または16歳以上の学生は除きます。

※被扶養者の「該当」と「非該当（変更）」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

扶養に関する申立書（添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください）

仕送り　年12回予定

申立の事実に相違ありません。　氏名　年金　一郎